

# 乗用型茶園管理機を安全に使用するために 必ず守りましょう！



まず取扱説明書をしっかり読んで。

- 1.機械の使い方・特性をよく理解する。  
※機械の特性上、重心が高いため充分注意すること
- 2.始業・終業点検は必ず実施。  
※クローラのたるみ・燃料パイプの緩み、破損等の確認
- 3.定期的な点検整備の励行



作業者の服装は。

- 1.作業に適したものをきちんと着用  
※帽子（ヘルメット）・保護メガネ・作業服・靴などの確認  
※回転部に巻き込まれる恐れがある服装は避けること  
※長い髪は束ねておいて下さい。



- ・ヘルメットor帽子
- ・身体にフィットしたもの
- ・袖口はスッキリ
- ・滑止めがある靴



- ・巻きタオル
- ・腰タオル
- ・ゲタやソウリ等
- ・くわエタバコ



安全に使用するための圃場条件は。

- 1.茶園への進入路・出口・通路等の段差は整地して無くすこと  
※特に側溝には注意が必要。（側溝蓋の設置・アユミ板の利用）
- 2.急な傾斜の茶園では使用しない。  
※既存茶園では、場所により急傾斜地帯があるので充分注意  
※傾斜センサーによる警告音に注意
- 3.枕地（旋回場所）には、十分なスペースを確保する。  
※2.5～3.0m以上
- 4.園内の切り株や岩石等の乗り上げの可能性のある障害物は必ず取除いておく  
※数十cmの乗り上げで、急激な重心移動が発生する事がある。







## 安全作業のために。

1. 前後左右の安全確認をする。  
※ 圃場内の防霜ファン・樹木等に注意
2. 作業中は機械の周りに人を近付けない
3. 斜面でのスピターン・旋回は避け、平坦な場所で行う
4. 枕地や路肩いっぱいの作業・乗り入れはしない



## 積み込み・積み下ろし・移動作業は。

1. 必ず、平坦で安全な場所で行う
2. トラック積載後は、速やかにエンジンを切り停止を確認する
3. 運搬中は、トラックの荷台にしっかり固定する



## 安全に走行するために。

1. 公道での旋回・走行は禁止
2. 段差があるところでの旋回は横転すること  
があるので充分注意



- いつでも余裕を持って、作業するように心がけることが大切です。
- 万一事故が発生した場合は落ち着いて行動し、その場に応じて対処しましょう。
- もしもの場合に備えて、農機具共済等へ加入しておきましょう。

